

2022年度 かなーちえ利用者アンケート結果

利用者アンケートは218人の方（沢渡出張ひろば 26人、羽沢出張ひろば 25人、東神奈川 167人）にご協力いただきました。

2022年2月～3月実施

ありがとうございます～

2022年度は、ひろば利用者が延べ25,712人、共催や出前かなーちえで出会った親子は約5,612人でした。

さまざまな場で出会う親子やアンケートにご協力いただいた皆さんの声は、お互いに支え合う関係が育まれる

「場」の力になっています。これからも皆さんの意見を聞かせてください。

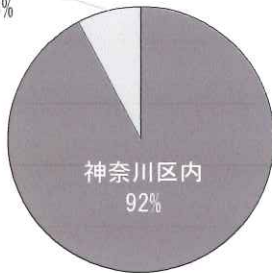
神奈川県地域子育て支援拠点かなーちえ

1. お住まいの町名を教えてください。

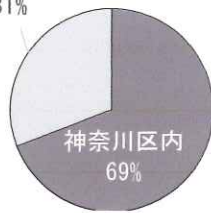
沢渡出張ひろば

羽沢出張ひろば

神奈川県外
8%



神奈川県外
31%



神奈川県外
8%



利用者のほとんどは神奈川県民ですが、区境の立地により、港北区、西区、鶴見区、保土ヶ谷区からも利用があります。特に出張ひろばは、他区と隣接しており、沢渡出張ひろばでは西区、羽沢出張ひろばでは保土ヶ谷区からの利用者も多く見られます。

2. お子さんは何歳ですか？（兄弟姉妹がいる場合は、複数回答可）

羽沢



沢渡

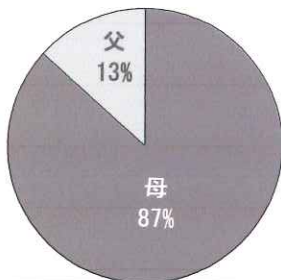


東神奈川

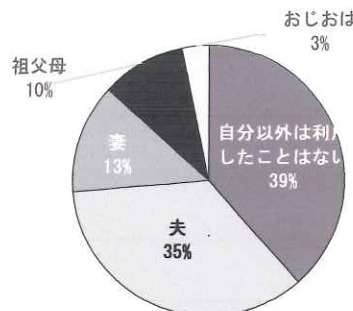


■ マタニティ ■ 0歳 ■ 1歳 ■ 2歳 ■ 3歳 ■ 4歳 ■ 5歳 ■ 6歳以上

3. お子さんにとってあなたとの関係はなんですか？



4. あなた以外の保護者の方は利用したことがありますか？



東神奈川は、

0～1歳 50.6%、2歳以上は 46.8%、

沢渡出張ひろばは、

0～1歳 43.2%、2歳以上は 56.7%

羽沢出張ひろばでは

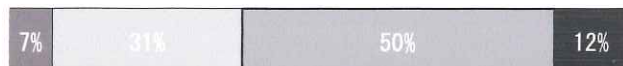
0～1歳 57.1%、2歳以上は 42.9%というようにどの会場も、0歳～1歳と2歳以上が、おおむね半数という結果となりました。

6番の回答では0歳から利用されている人が多いことから、長く利用している親子が多いと考えられます。

また、土曜日は様々な年代の親子の利用が増えています。

5. どのくらい「かなーちえ」（各会場）を利用しますか？

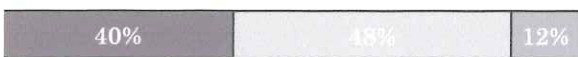
東神奈川



■ 週3日以上 ■ 週1～2回 ■ 月1～2回 ■ その他

■ ほぼ毎回 ■ 月に1～2回 ■ その他

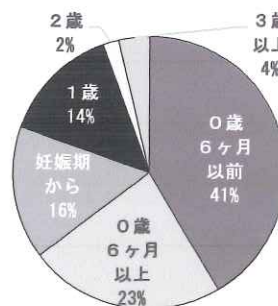
羽沢



沢渡

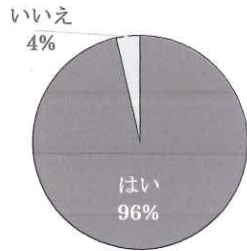


6. お子さんが何歳の時からかなーちえを利用されましたか？

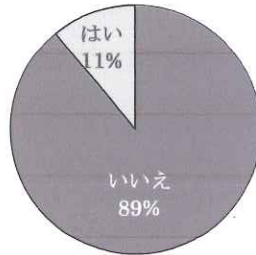


0歳からの利用が64%、妊娠期からの利用が16%と昨年の7%より倍に増えています。妊娠期から地域とつながれるよう様々な事業を工夫しています。

7. 困った事や子育てで気になる事など
スタッフに話しやすいですか？



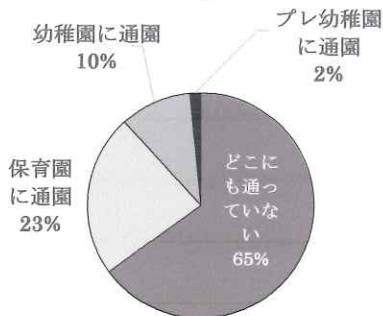
8. ひろばの中で、衛生面で気になることがありますか？



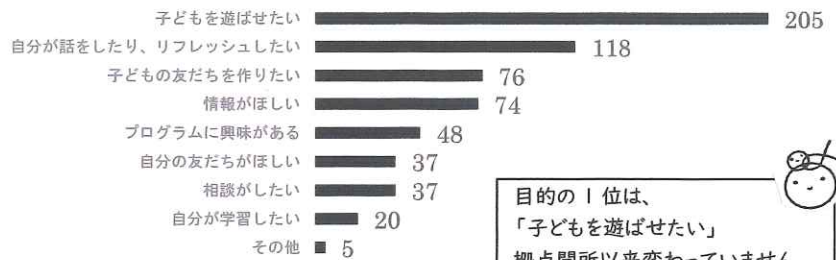
・衛生面で気になると答えた人から、一番多かったのは、「なめたおもちゃ」でした。0 歳児はどうしてもおもちゃをなめてしまいますね。気になる方は、口に入れたおもちゃ等を入れる袋を用意していますのでお入れください。また除菌シートもひろばにいくつか置いてありますのでお使いください。

・「ひろばでおむつを替えているのが気になる」というご意見もありました。おむつ台が 1 台しかないため、状況によっては、赤ちゃんコーナーで OK、とご案内しています。うちの時はなるべくおむつ台でお願いします。

9. お子さんは、平日主にどこですごしていますか？（複数選択可）

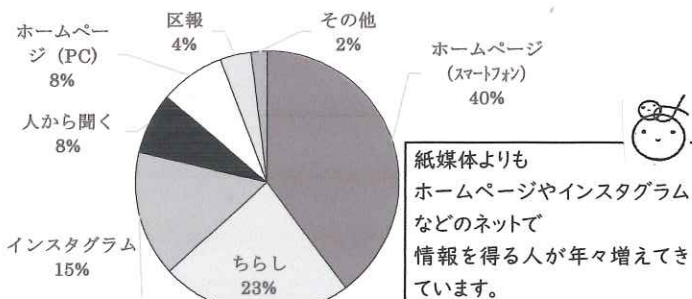


10. 利用の目的は主に何ですか？（複数回答可）

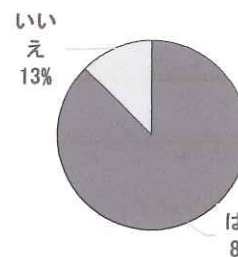


目的の 1 位は、「子どもを遊ばせたい」
拠点開所以来変わっていません。

11. かな-ちえの最新情報はどのように得ていますか？



12. 地域の情報をかな-ちえで得たことはありますか？（赤ちゃん学級・かめっこ・子育て支援日・プレイパークなど）

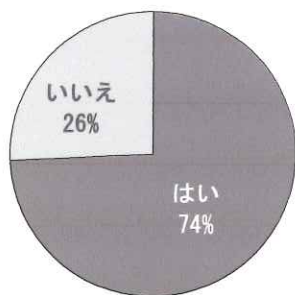


かな-ちえで得た情報で、様々な場面でかけられる人が多いようです。

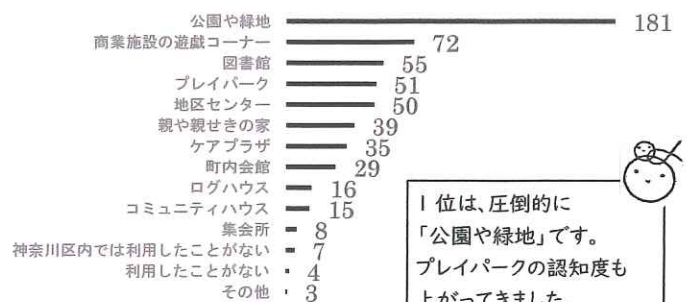
区内には親子で過ごせる場所がたくさんあります。

かな-ちえ作成の地域別子育て情報カレンダーをご活用ください。

13. かな-ちえで得た情報で、地域支援の場へ出かけたことはありますか？



14. かな-ちえ以外に神奈川区内で親子で過ごす場所はどこですか？（複数回答可）



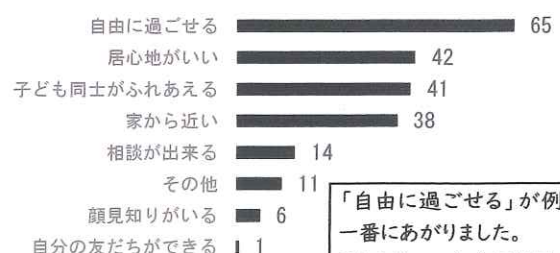
1 位は、圧倒的に「公園や緑地」です。

プレイパークの認知度も上がってきました。

15. 神奈川区内で、参加や利用したことのあるものはありますか？（複数回答可）



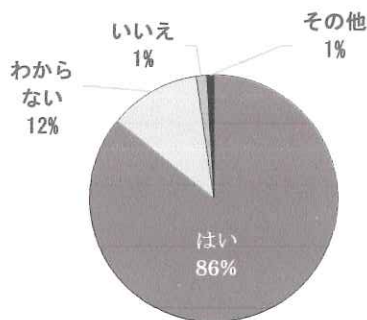
16. あなたにとってかな-ちえの一番の魅力はなんですか？（複数回答あり）



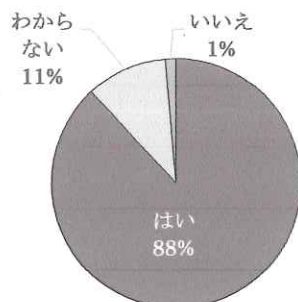
「自由に過ごせる」が例年と同じく一番にあがりました。

それに次いで、今年は居心地がいいという要素も大きかったようです。

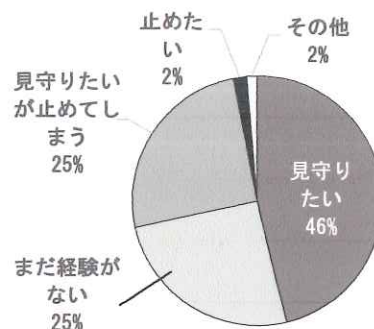
17. ひろばでは、乳幼児期から就学前の活発な年齢の幼児まで、それぞれの育ちを確保できるように、遊具や環境など様々な工夫をしています。ひろばを利用してそれを感じますか？



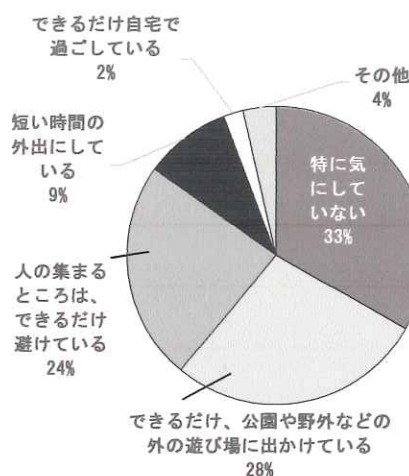
18. かなーちえでは、「こどもの育ち・あいうえお」を大切にしています。「お互い様で皆の子どもを互に見守り合う関係づくり」を育んでいきたいと思っています。ひろばを利用してそれを感じますか？



19. かなーちえでは、2歳以上の利用が約4割あり、ケンカなど子ども同士のやりとりが、日々見られます。子どものケンカについてどう思いますか？



20. コロナ禍で、子どもを遊びに連れていくために、配慮していることはありますか？



ひろばは子どもの育ちを考え、工夫しています。

機会あるごとに、皆さんと考えていきたいと思います。

「子どもの育ち あいうえお」より 白梅学園大学 師岡章先生

あ そびが大好き	積極的・自分の世界を広げていく 大人の理屈やペースで○×はつけられない
い たずら大好き	好奇心・挑戦のめばえ 子どものスペースでいられる場の提供
う るさい	心と体が一緒 うるさいくらいがちょうどいい。怪我くらいはする
え ばる	反抗・なまいき・わがまま 自我の芽生え
お んぶが大好き	スキンシップを求めてくる 大人になっても大事!

「こどものケンカについてどう思うか」の質問に、「見守りたい」「見守りたいが止めてしまう」と答えた人があわせて71%ありました。

ご意見の中に「こどもの対応も知りたいので怪我や問題にならないければ止めないと思います」「怪我をしそうな場合や相手に対して言い方がひどい時は止めます」「適度な見守りと介入」等がありました。

子どもの育ちを大切に考えている大人が多いと、子どもの過ごしやすい場が増えますね。地域のおちらこちらに広がっていく子育てに優しい社会が繋がっていくのではないかと感じます。

皆さんからの声

子どもが保育園に通っていないので、家族以外の他のおともだちや大人と触れ合える貴重な場所で助かっています。

同級生になる赤ちゃんや月年齢の近い赤ちゃんが多いので、ちょっとした不安や悩みを相談しやすく、リフレッシュも兼ねることができ、大変助かっています。

0歳児は何でも舐めてしまうので、都度ウェットティッシュで拭いてますが、どこまで気にしなくて良いかいつも悩んでいます。

初めての赤ちゃんだけでなく、2人目でも参加できる赤ちゃんプログラムがあればいいと思います。

ベビーカー置き場ですが、混んできたらベビーカーを畳むように遊び場内へ声掛けしていただくなど、配慮してもらえると大変嬉しいです。

おもちゃをもう少し増やしていただけたら有難いです。

同じ月齢のお子さんや親御さんとも交流することができ、お話できるのが有り難いです。

1人で子供の相手をするのに少し疲れたなと感じる時に来れる、親にとって癒しの場になっています。

子どもたちが、親以外の大人とかかわることができたり、自分より小さな子と遊んだりできることがとても良い事だと思っています。

もう少しカレンダーの更新をはやくしてほしいです。

いつも夫と娘がお世話になっております。かなーちえのおかげで世界が広がりました!

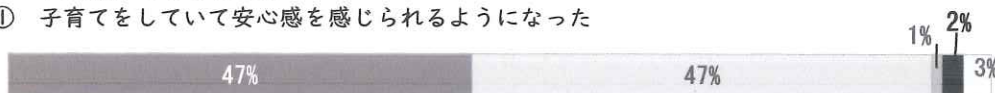
午後イベントに時間的に参加できないことが多いので、同じイベントを午前にもやってもらえる日があるといいな。



21. かなーちえを利用して、あなた自身に変化がありましたか？

- ☒ そう思う ☐ どちらかと言えばそう思う
☒ どちらかと言えばそう思わない ☒ そう思わない
☐ 以前からそうだった

① 子育てをしていて安心感を感じられるようになった



② 子育てをしていて孤独や孤立感が減った



③ 子育てに関する知識や情報が増えた



④ 子育てについて悩みや不安を感じるようになった



⑤ 子どもに対してイライラしたり腹を立てるようなことが減った



⑥ 困っている保護者に声をかけたり、自分が困った時に手を貸してほしいと言えるようになった



⑦ 住んでいる地域について以前より身近に感じたり、地域の人と知り合える機会が増えた



⑧ 地域の中で自分ができる活動を始めたいと思うようになった



変化があったという回答の割合を昨年度と比較すると、

① 昨年 82%。今年は、94%

② 昨年 77%。今年は、85%

③ 昨年 86%。今年は 91%

④ 昨年 76%。今年は、85%

⑤ 昨年 60%。今年は 70%

⑥ 昨年 59%。今年は 72%

⑦ 昨年 74%。今年は 86%

⑧ 昨年 36%。今年は 56%

昨年度に比べ、今年度は、全体的に「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」が増えています。

2022年度後期よりコロナ禍も落ち着き、場に出向く人が増えて、「そう思う」という方が増えてきているのではないかと感じます。

皆さんからの声

子どももお兄ちゃんお姉ちゃんに遊んでもらったり、色々なママさん達に声をかけてもらえるのが嬉しいようで、親としては刺激的な時間を作ってあげられたと思います。

いつ行っても賑やかで子供がのびのび遊べるので大変助かっています。

妊娠後期から利用し、たくさんの知識を得たり、イベントに参加することができました。私の育児にとって欠かせない存在です。

自分では思いつかないような遊びや沢山の絵本にふれられ、子供にとっても親にとってもいい時間が過ごせてます。

構造上難しいのかもしれませんが、受付・ベビーカー置場と子供が遊ぶスペースは別に出来ないでしょうか？

子育て中はナイーブになることもあり、言葉一つでとても傷つくこともあるので、できるだけ優しく接して下さると嬉しいです。

利用 思う できる スタッフ

サテライト イベント トーク 温かい 仲良い 場所 子ども 永い 有難い

しれる 欲しい かける 感じる 感謝 赤ちゃん 有難い

職員 欲しい かける 感じる 感謝 赤ちゃん 有難い

ほどうい 二子 大変 東神奈川 書く 早い 感謝 赤ちゃん 有難い

有り難い 以外 声 ちえ 利用できる おもちゃ

遊び場 気持ちよい 優しい 親 利用できる おもちゃ

いただける 行くいい できる スタッフ

もらえる お願い 参加 遊ぶ

方々 いただく 遊び 嬉しい 助かる 子育て 致す

妊娠中 ありがとう 子供 置く 楽しい くださる ソン

はかない 新しい 迎える お世話 頂く 小さい 気さく

すごい 話せる

今回は、オンラインでアンケートを実施いたしました。今まで以上に、多くのご意見が寄せられました。

またスタッフへの要望もいただき、私たちにとっても学びとなりました。皆さんの声がひろばの質につながっていきます。

コロナによって、人と会えない、話せない辛い日々の体験もしましたが、ようやく日常に戻ってきました。あらためて、子どもも大人も、様々な人と関わる姿が見られるようになり、アンケートの中でも人と人のつながりを大切に思う人が多いこともわかりました。

子育て子育てを温かく見守り合う風土づくりには、皆さんの力・声こそがなくてはならない大切なものです。

これからも素直な声を聴かせてください。本当にありがとうございました。